

水着の取り扱いについて

<WORLD AQUATICS 規定の概要>

- 形状：水着が身体を覆う範囲
 - ① 男性はへそを超えず、膝までとする。
 - ② 女性は肩から膝までとする。ただし首、肩を覆うことはできない。
- 素材は繊維のみとする。
- 重ね着は、禁止とする。着用できる水着は1枚のみとする。



見本：承認マーク

WORLD AQUATICS に承認された水着には、承認マークが水着に付いています。

- ※ WORLD AQUATICS 主催の大会では WORLD AQUATICS の承認した水着を着用しなければなりません。
また、水泳用インナーショーツ（サポーター）などのモディスティースーツ（不適切な露出を下げることを目的とした水着）、女性用インナーパット（カップ）などの使用は認められません。

<国内規定>

国内で行われる本協会公式・公認競技会・公認記録会においては、水着の規定を次のとおりとします。

- WORLD AQUATICS への世界新記録の申請、日本新記録の公認については、有効な承認マークが付いた水着を着用して泳いだ記録のみを対象とする。（水着の確認を行う）
- 素材については、繊維を中心とした水着とする。ラバーおよび大きなパネル（空気を通さない素材）が貼ってある水着は、禁止とする。
- 形状については、水着が身体を覆う範囲を次のとおりとする。
 - ① 男性はへそを超えず、膝までとする。
 - ② 女性は肩から膝までとする。ただし首、肩を覆うことはできない。
- WORLD AQUATICS の承認を受けていない水着でも使用可能とする。ただし、素材、形状については、上記2項、3項を守ること。
- 重ね着は禁止とし着用できる水着は1枚とするが、水泳用インナーショーツ（サポーター）などのモディスティースーツ（不適切な露出を下げることを目的とした水着）、女性用インナーパット（カップ）などの使用は認める。

※ 水着の改造は禁止です。

※ 怪我によって必要な場合、1本または2本の手の指、足の指にテーピングをすることは認められますが、審判長による承認を受ける必要があります。また、審判長の承認がなければ他の身体上のいかなるテープも許されません。

※ 高速水着と称される身体の締め付けがきつい水着を着用したスイマーの、大会会場での体調不良が多数報告されています。このような水着を着用する場合は、長時間の着用を避け、また自身の体調管理をしっかり行ってください。

国内大会	世界記録・日本記録の公認	世界記録・日本記録に該当しない選手
水着の規定	・ WORLD AQUATICS 承認水着を着用すること。	・ WORLD AQUATICS 未承認の水着も着用できる。ただし、形状・素材は規定を満たすこと。 ・ インナー、パットの着用も可能。
禁止事項	・ WORLD AQUATICS 未承認の水着の着用。 ・ 水着の重ね着。 ・ インナー、パット等の着用。	・ 規定の形状、素材を満たさない水着の着用。 ・ 水着の重ね着。
その他	・ ゴーグル、キャップ、鼻栓、耳栓は使用可能。	